



徐福祠（富士吉田市小明見）

ともに徐福祠。右は徐福大明神と書かれていました。

この祠が徐福の墓ではないかと言われてはいますが定かではありません。



徐福碑（富士吉田市上吉田）

富士吉田市の北口本宮富士浅間神社東側にある高さ約1.6mの徐福碑。中国仏教協会長の趙樸初氏が徐福故事をしのんだ詩が石に刻まれています。この横に高さ約2.3mの日中友好の碑が建てられています。



聖徳山福源寺（山梨県富士吉田市）

聖徳山福源寺は1724年の創建で聖徳太子の木造や自画像が納められた六角堂も建っています。

聖徳太子が諸国の様子を見に旅に出たとき、黒駒に導かれてここにたどり着いたが、その時3枚の自画像を描きました。ここに納められているのがそのうちの1枚です。



鶴塚（福源寺内）

徐福は不老不死の仙薬を求めて富士山に入りましたが、その途中で亡くなってしまいました。そして、3羽の鶴に化身して空に舞い上がったのですが、うち1羽が死んで福源寺に落ちてしまいました。この鶴を葬ったのが鶴塚です。

富士山北麓地域の人たちはこの鶴塚を徐福の墓としています。